

ADS News Letter 平成22年 東京都のHIV感染者・AIDS患者の動向及び 検査・相談事業の実績

平成22年のトピックス

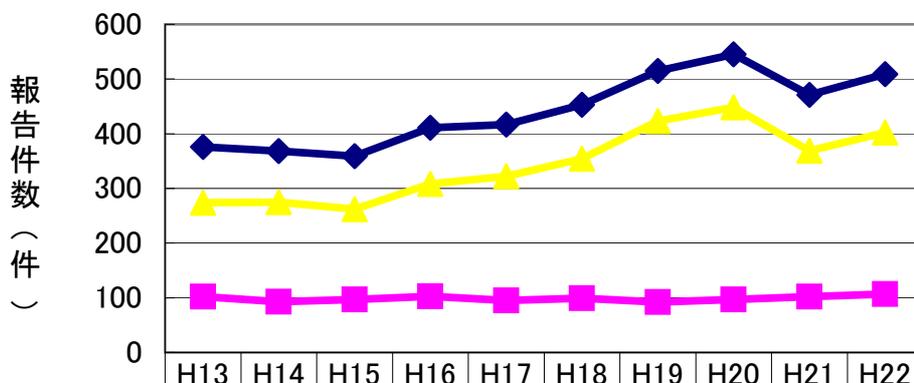
- 1 平成22年、新たに報告されたHIV感染者・AIDS患者を合わせた数は509件で2年ぶりに増加し、過去3位の報告数となった。特に、AIDS患者は過去最高の報告数となっており、今後の動向に注意する必要がある。(図-1)
 - 2 HIV感染者・AIDS患者を国籍別・性別に見ると、日本人男性が最も多い。また、性的接触による感染のうち、同性間性的接触による報告が増加している。異性間性的接触は、ほぼ横ばいで推移している。(図-2、3)
 - 3 平成22年、新たに報告されたHIV感染者は20～30歳代、AIDS患者は30～40歳代に多い。(図-4)
 - 4 平成22年は、母子感染が1件報告された。母子感染は、適切な感染防止策を講じることで、感染率を1%以下まで制御することが可能である。
 - 5 東京都内のエイズの電話相談は、前年に比べて平成21年は約12%、平成22年は更に約10%減少した。(図-5)
 - 6 東京都内の保健所におけるHIV検査件数はこれまで増加していたが、平成20年をピークに減少し、平成22年は平成21年より約11%減少した。一方、陽性件数は東京都南新宿検査・相談室、東京都内保健所とも増加しており、今後の動向に注意する必要がある。(図-6)
- ★ 都民には、HIV/AIDSの早期発見・早期治療に結びつくよう、HIV検査を積極的に利用していただきたい。

1. HIV感染者及びAIDS患者の発生動向

図-1
HIV感染者及び
AIDS患者報告
数推移
(過去10年)

ひとくち
×E

HIV感染者：
HIV（ヒト免疫不全ウイルス）が体内に入り、「感染」した状態になっているが、「発症」していない状態。



—■— AIDS患者	102	93	97	103	95	99	92	97	102	107
—▲— HIV感染者	274	275	262	308	322	354	423	448	369	402
—◆— 合計	376	368	359	411	417	453	515	545	471	509

前年に比べて、HIV感染者は33件増、AIDS患者は5件増の報告数であった。HIV感染者報告数は2年ぶりに増加した。AIDS患者報告数は3年連続で増加し過去最高となった。

本報告は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて、平成22年に報告されたHIV感染者とAIDS患者の統計及び区・都の保健所等における相談・検査業務の実績をまとめ、分析したものである。

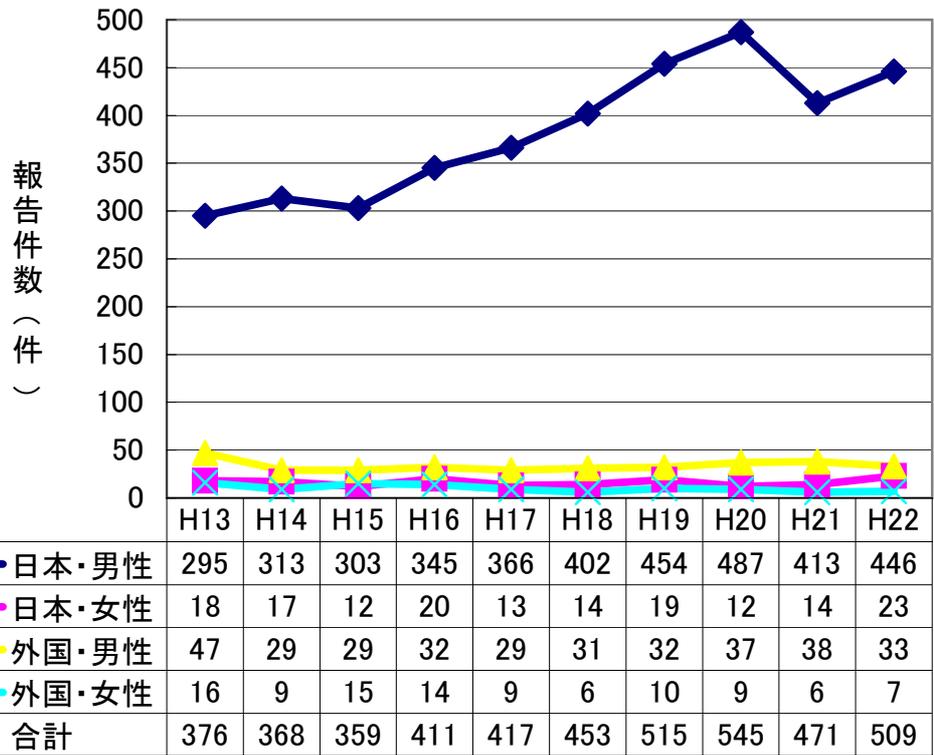
なお、HIV感染者・AIDS患者の報告数、相談件数、検査件数については、過去のデータを見直し、更新されている。

また、図表中では、平成をH、東京都南新宿検査・相談室を南新宿と記載し、HIV感染者とAIDS患者を合わせた数をHIV/AIDSとして表記している。

図-2
HIV/AIDS
国籍、性別推移
(過去10年)

ひとくち
×E

AIDS患者；
HIVにより免疫機能が低下し、「指標疾患」に決められた疾患の症状が認められた場合。無治療の場合、感染から症状が出るまで、数年から10数年かかるといわれている。

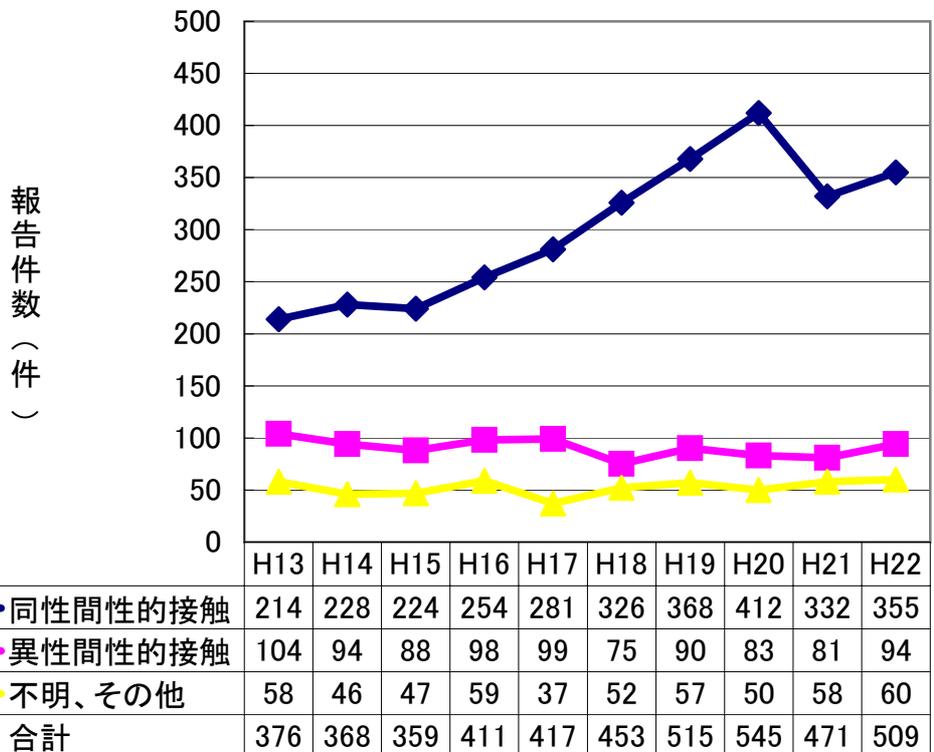


日本国籍男性の報告数は、前年に比べて33件増加した。
外国籍男性、日本国籍女性と外国籍女性は近年ほぼ横ばいで推移している。

図-3
HIV/AIDS
推定感染経路別推移
(過去10年)

ひとくち
×E

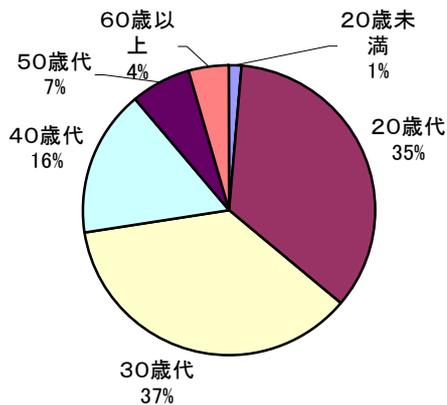
不明、その他；
感染経路が不明や複数であったり、母子感染や静注薬物濫用の可能性のある経路などが含まれる。



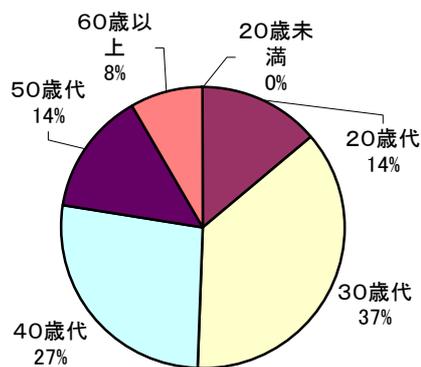
同性間性的接触による報告数は、前年に比べて23件増加した。
異性間性的接触による報告数は、ここ数年100件弱で推移している。
H22年は、母子感染が1件報告された。

図-4
HIV感染者及び
AIDS患者の
年齢別割合
(平成22年)

(1)HIV感染者



(2)AIDS患者



	HIV(件)
20歳未満	6
20歳代	139
30歳代	147
40歳代	65
50歳代	27
60歳以上	18

	AIDS(件)
20歳未満	0
20歳代	15
30歳代	39
40歳代	29
50歳代	15
60歳以上	9

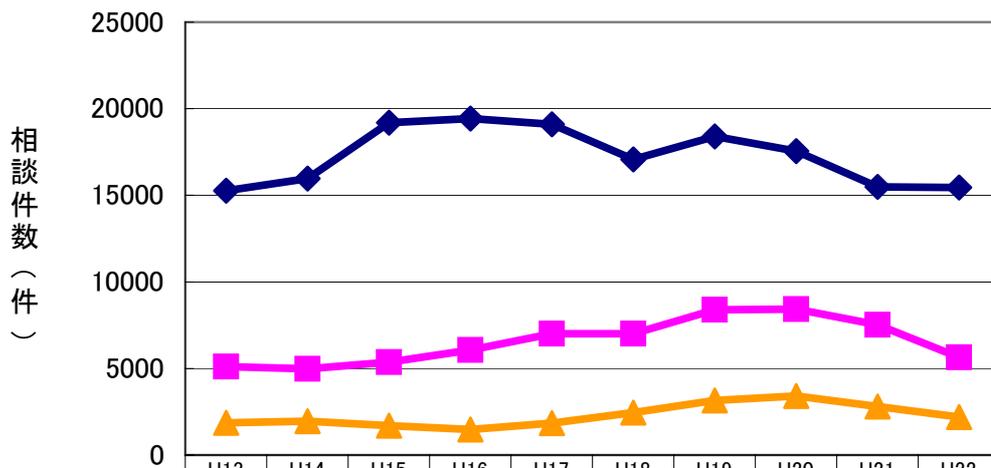
HIV感染者報告数は20～30歳代に多く、AIDS患者報告数は30～40歳代が多い。

2.相談・検査体制

図-5
エイズの電話
相談件数
の推移
(過去10年)

ひとくち
XME

東京都エイズ電話相談：
03-3292-9090
平日は午前9時から午後9時まで、
土・日・祝日は午後2時から5時まで
エイズ相談に応じている。



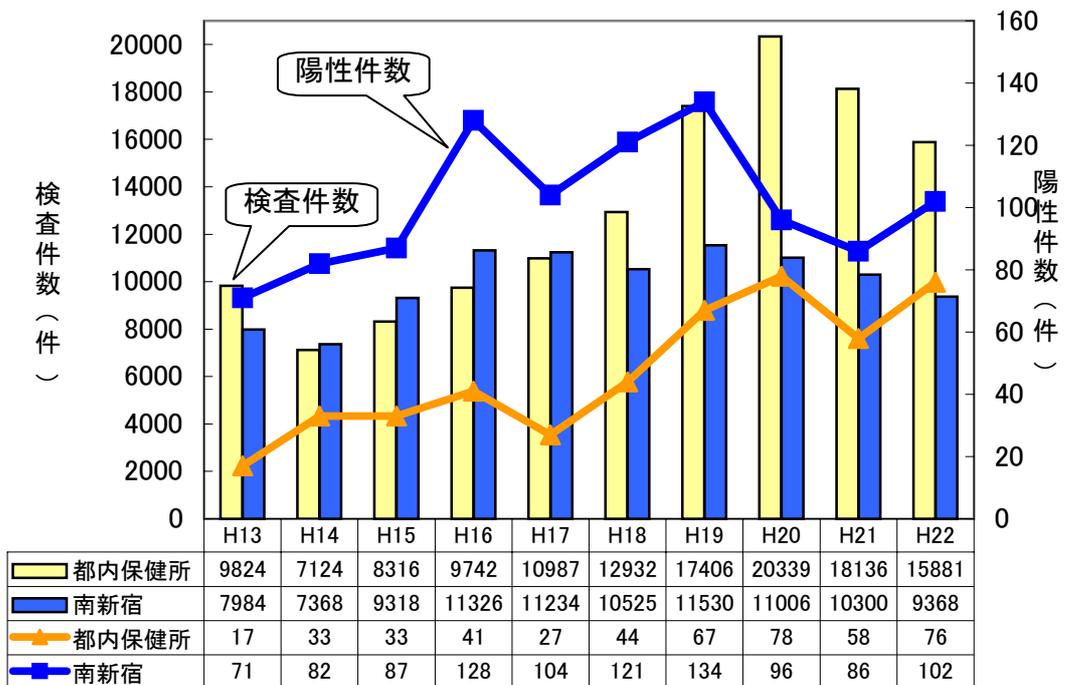
	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
東京都エイズ電話相談	15270	15963	19194	19441	19108	17068	18408	17555	15485	15450
区保健所	5103	4980	5373	6061	7012	7009	8389	8426	7521	5633
多摩・島しょ地域保健所	1857	1946	1700	1467	1850	2448	3153	3406	2798	2187
合計	22230	22889	26267	26969	27970	26525	29950	29387	25804	23270

平成22年の相談件数は、平成21年よりも約10%減少し、総件数は過去10年のうち少ない方から3番目であった。特に前年（平成21年）と比較すると、相談件数は区の保健所は約25%減少し、都の保健所は約22%減少した。
* 平成19年4月より八王子市は保健所政令市となり八王子市保健所となったが、経年比較のため多摩・島しょ地域保健所に含めている。

図-6
HIV検査件数及び陽性件数の推移
(過去10年)

ひとくち
メモ

東京都南新宿検査・相談室：新宿駅南口すぐそばに位置する無料・匿名でHIV検査が受けられる検査機関。平成5年9月に平日夜間の検査が開始され、平成15年4月より、土日の午後も検査を開始した。事業は、東京都医師会に委託している。



平成22年は平成21年に引き続き検査件数が減少し、総件数は、前年比約11%の減少であった。

平成22年の東京都南新宿検査・相談室の検査件数は、平成21年より約9%減少した。都内の保健所では、平成16年以降、HIV即日検査を導入したり検査・相談月間やエイズ予防月間に臨時検査を実施することにより検査件数が増加していたが、平成20年をピークに平成21年は前年よりも約11%減少し、平成22年は更に約12%減少した。

陽性件数は、南新宿検査・相談室と保健所のいずれも平成21年より増加し、合計で約24%の増加であった。検査件数が減少する中で、陽性者数の増加は注意を要する。

★東京都南新宿検査・相談室 HIV通常検査（匿名・無料・電話又は携帯からの予約制）

ホームページ <http://www.tmsks.jp/>

【予約検査】

予約受付番号 03-3377-0811

予約受付時間 月～金（祝日を除く）：午後3時30分から午後7時まで

土・日（祝日を除く）：午後1時から午後4時30分まで

窓口受付時間 月～金（祝日を除く）：午後3時30分から午後7時30分まで

土・日（祝日を除く）：午後1時から午後4時30分まで

※聴覚障害の方のみ、ファクシミリでの予約申込みができます。

ファクシミリ 03-3377-0821（予約受付時間は上記と同じ）

★東京都多摩地域検査・相談室 HIV即日検査（匿名・無料・予約制及び先着順）

【予約検査】

予約受付番号 080-2022-3667

予約受付時間 月～金（祝日を除く）：午前10時から午後4時まで

検査受付時間 土曜日（祝日を除く）：午前10時

【先着順検査】

検査受付時間 土曜日（祝日を除く）：午前12時から午後3時まで

問い合わせ先 090-2537-2906（日・祝・年末年始除く午前9時30分から午後5時まで）

★東京都エイズ電話相談 電話 03-3292-9090

（月～金：午前9時から午後9時まで、土・日・祝日：午後2時から午後5時まで）

※エイズに関する相談・検査（匿名・無料）は各保健所へ（一部性感染症検査も同時に可）

【発行】東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策係

郵便番号163-8001 新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03-5320-4487 ファクシミリ 03-5388-1432 e-mail S0000312@section.metro.tokyo.jp